

高尾山の川でカニ!!

細木 光希

高尾山に登ぼっていった。するところい川か
あ。た。おじいちゃんか。

「こんで少し休もう。」と言った。

するところの川で魚がカニを見つけた。カニは
おじいちゃんの手をつかまえた。そのときは
二人で大爆笑した。

ぼくは、おじいちゃんが高尾山に登りにい
った。二人で電車に乗っていた。ぼくのおじ

いちゃん、は富士山とスイスの一番大きい山や
た。くさんの大きな山に登ぼっていた。そんな
ことを話しているうちに山に着いていた。た
くさんの人たちがいた。

「よくし登るぞ!!」

ぼくとおじいちゃんはずいぶんスリッドで登

っていた。登っているとき大きなキノコを見

つけた。そのキノコを食べようとは思わなか

った。ぼくはキノコではないかとうたがっ

ていた。おじいちゃんに……



「早く行こう」と言われた。

山の頂上の近く少し小さい川があった。ぼく

とおじいちゃんはそこで休んでいた。そして

カニが歩いていた。ぼくが

「ここにカニがいる。とっ」と言った。

おじいちゃんが素手でつかまえたときカニも

おじいちゃんの手をつかんだ。おじいちゃん

が

「イッテイッテ」と言った。

ぼくは面白すぎて大爆笑した。その後なんと

が頂上まで登ぼった。

ぼくは、川に關する思い出しの作文を書

いてめてこの山に登ったのはすごい小さいて

まだけびこれを書いていたがすごく頭によ

の思い出かゝってきた。こうやって自然で遊

ぶのも楽しいなと思った。また高尾山におじ

いちゃんとして二人で登りたいと思った。

